

平成29年度 鳴門市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検実施箇所図

(板東小学校1)

☆は対応状況 (H30.2.22 現在)

- ①交通量が多く危険である。南北方向の青信号時間が短い。
(対策内容)
- ・児童への注意喚起
☆継続
 - ・保護者立哨指導の強化(早めに横断を止める。)
☆継続
 - ・信号の時間確認
☆現状



- ②道幅が狭く、見通しが悪い。横断歩道などの標示が薄くなっている。

(対策内容)

- ・児童への注意喚起
☆継続
- ・側溝のフタを計画的に整備
☆一部今年度施工済み
残り継続



- ③交通量が多い

(対策内容)

- ・児童への注意喚起
☆継続
- ・保護者立哨指導の継続
☆継続



- ④見通しが悪い。

(対策内容)

- ・児童への注意喚起
☆継続



- ⑥児童クラブ利用の児童が多数通る。停止線が薄くなっている。

(対策内容)

- ・児童への注意喚起
☆継続
- ・南側標識の位置調整
☆地元より撤去の要請有
検討中
- ・停止線の塗り直し
☆今後計画的に行う予定



- ⑤登下校に利用する児童がいる。停止線が薄くなっている。

(対策内容)

- ・児童への注意喚起
☆継続
- ・側溝フタの端にラバーボール(南・北)
☆北 JRは施工できない。
☆南 完了
- ・停止線の塗り直し
☆今後計画的に行う予定



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平29情複, 第674号)

※ この点検箇所図を複製して利用する場合は国土地理院長の承認を得なければならない。